レジメン名	CBDCA+weekly PTX							出典		col 21:2933 cer 44(2004		
						実施部署 ■入院	F区分 ■外	来	□処置			
対象疾患	N:	]	投与減量の基準									
	■進行・再 □補助療法 □ □ PS0-2を対		その他									
1クール期間 (次のクールa		間)	総クール数	4クール	]	投与中业 ANC AST,ALT	1000/mr 200IU/I ※出典で			5万/mm3 3.0mg/dL 満、Plt 10万 T-bil 1.8mg	以上※ 5/mm3	
————————————————————————————————————	<b>寻</b> .	1日投与量	投与方法	投与速度(時間)	投	<b>その他</b> 与日(d1、d	て上記の	制限が厳し 値で登録。 		フプレメディケー	ひ与順 ション・ポストメディ	ケーション
パクリタキセル		0-70mg/m2	輸液250mL		d1、8、15					ロン3mg <b>ハ</b> ゙ック゛	<b>まで含む)</b> ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ng+ポラ
カルボプラチン	AL	JC4-6(GFR+25)	5%TZ250mL	60-90分	d1				②パクリタ DEHPフリ 投与 ③CBDCA	一のインライ	ì液250mL(60− <b>インフィルター?</b> 50mL(60−90mi	を用いて
カルボプラチンの投与量計算に用いるGFRはCockcroft-GaultとeGFR×BSA/(1.73×0.715)のうち低い値を採用。安定性の観点から、カルボプラチンの希釈液は5%TZを基本とする。									day8、15 ①デキサート6.6mg+ボララミン5mg+ファモチジン 20mg+生食50mL(30min) ②パクリタキセル+輸液250mL(60-90min) <b>DEHPフリーのインラインフィルターを用いて</b> 投与			
									③生食50	mL(フラッシ	ユ用)	